

「ありがとう」と言わない重さ①

―三つの言語圏の人になりきって、100秒間のお芝居をつくってみよう―

三年 組 番 氏名

① 4〜6人グループをつくろう

② 次の中から、お芝居にするシーンと配役を選ぼう

③ セリフや動作はアドリブで、100秒間ほどのシーンをまず演じてみよう

※アドリブ：台本にないセリフをその場で状況に合わせてしゃべること

④ いいと思うセリフがあったら、書きとめておこう

◇ シーン1 「先生との別れ・再会」

登場人物4人

- ・筆者（呉人恵さん） …… ()
 - ・友人の留学生 …… ()
 - ・筆者に個人教授をした大学の先生 …… ()
 - ・筆者のフィアンセ（トウグスさん） …… ()
- 【前半シーン】 筆者と友人が先生におせんべつをさしあげる（教科書198ページ）

【後半シーン】 先生が筆者とトウグスさんを訪ねてくる（教科書170ページ）

【後半シーン】で必ず入れるセリフ

「沸いたお茶は黒砂糖になれ」

※自由なストーリーでお芝居にしてみよう

★ポイント…「沸いたお茶」はどんな意味かな？

◇ シーン2 「娘の誕生日会」

登場人物5〜6人

- ・お父さん（日本人） …… ()
- ・お母さん（モンゴル人） …… ()
- ・娘 …… ()
- ・娘の友達（アメリカ人留学生を含む） 2〜3人 …… ()

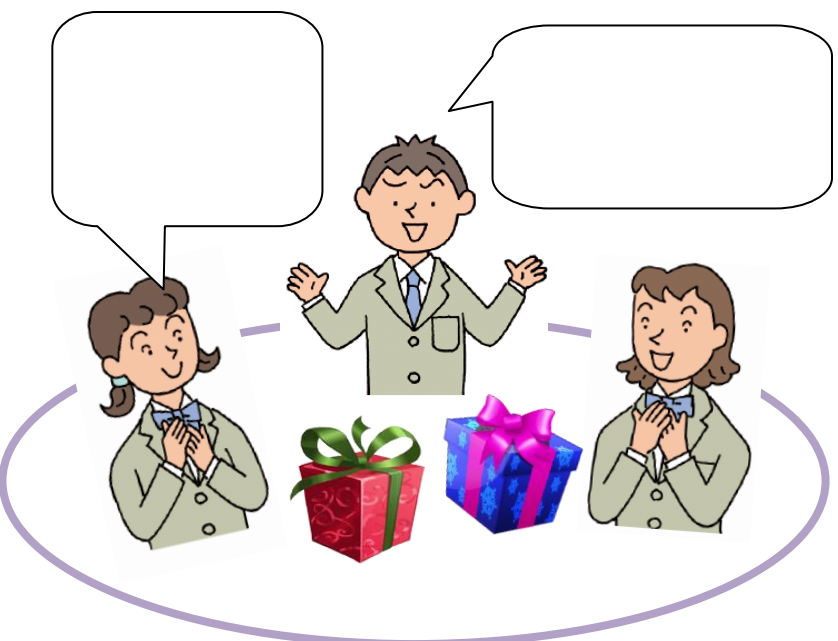
必ず入れるセリフ

娘の友達「なにか変じゃない？ ありがとう

ぐらい言ってもよさそうなものだけど」

※自由なストーリーでお芝居にしてみよう

★ポイント…「娘」はどんな立場かな？



⑤ 発表するお芝居のタイトルを決めよう

★わたしたちの100秒間劇場★

「ありがとう」と言わない重さ②

—三つの言語圏の人になりきって、「100秒間劇場」を開催しよう—

三年 組 番 氏名

各グループの「100秒間劇場」を鑑賞しよう

劇団名 _____

タイトル _____

シーン ()

お芝居を見て、新しく気づいたところ

加えてみたい役

劇団名 _____

タイトル _____

シーン ()

笑ったところ

自分がやってみたい役 ()

どんなふう to 演じたいか

劇団名 _____

タイトル _____

シーン ()

一番アドリブが上手だった人

よかったセリフやしぐさ

劇団名 _____

タイトル _____

シーン ()

不自然だったセリフやしぐさ

よかったセリフやしぐさ